

部活応援隊が行く!!



A2 Q2部の強みは?
松田さんチーム
全員の仲が良く、全学年が意見を言い合っており、改善に向けて切磋琢磨することでキャプテンとして、部員25人に声をかけてまとめることを心がけています。
(川口先生)とても明るくて楽しく、部員同士の仲の良いチームです。

A2 Q2部の強みは?



A1 Q1競技の魅力は?
松田さんスピードいさと迫力です。四日市中央工業高校は、カウンターが終わってからのアタリオフェンス(相手の守備体制が完全に整わない段階で攻撃をし、かけること)の迫力は、どの高校にも引けを取らないと思います。



主将 松田 弦皇さん
(まつだ げんこう)

創部から50年を迎えた昨年、全国高校総体(インターハイ)での準優勝や国体初優勝などの輝かしい成績を迎えた四日市中央工業高校水球部。今年もW優勝を目指して、練習に熱が入ります。



悔しさをバネに3冠を目指す

四日市中央工業高等学校 水球部

A3 Q3現在の目標は?



A3 (松田さん)インターハイと国体です。インターハイでは去年準優勝で、とても悔しい思いをしたので今年こそ優勝したいです。国体は今年2連覇がかかっていますので、絶対に落とすことはありません。

A4 Q4今のチームの課題は?



A4 (松田さん)攻撃的なチームで点数を取るの得意なのですが、得点をとられてしまうのでディフェンス面に少し課題があります。弱みを改善して大会に挑みたいです。

(川口先生)シュート力とディフェンスが課題です。部員たちは基礎能力がとても高いので、シュートを決めきつたりゴールを守ったりする力が今後勝ち上がっていくかどうかのポイントになってくると思います。



顧問 川口 智央先生

二次元コードを読み取ると水球部のコメントが見られます。



A5 Q5部活を通じて生徒さんに学んでほしいことは?

A5 (川口先生)スポーツの楽しさを知ってもらいたいですね。今の時代は顔をあわせてコミュニケーションをとる人が苦手な人も多いですが、思いを直接伝えることの大事さを、チームスポーツである水球を通して伝えられたら。また、社会に出て即戦力になる人材になってほしいです。

